広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書 HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

			記入日/Date	2019年	6月24日	
派遣プログラム	☑HUSA ⊓USA	AC ⊓UMAF	,			
Name of Program	ZIIOSA UOSA	AC DOMAR	UOWAF			
留学先大学	北京師範大学		(国名/Country: a	h⊞)
Host University	11、水川岬以入子		(国台/Courilly . 5	十国)
所属学部•学科等名	漢語文化学院					
School/Graduate School at Host						
在籍身分	漢語研修生					
Status at Host University	(ex. Exchange Student,	Special Auditing St	udent)			
留学期間	2018年	8月 27日	~ 2019	年 6月	20 ⊟	
Period of Program						

1.留学するまで / Preparation for the Program			
留学への志望動機・	第二外国語で中国語を勉強したため、せっかくならもう少し頑張ろうと思い留学を決		
派遣先大学を希望した理由	めました。		
Purpose of Study / Reason of			
Host Choice			
留学準備を始めた時期 (応募す	だいたい応募の3ヶ月くらい前だったと記憶しています。		
る何か月前ですか?)			
Commencement of Preparation			
for Application			
事前準備について(どのような準	HSK4級を取りました。中国語の勉強を少しはしていったつもりでしたが、現地では		
備をしたか、しておけばよかった	ほとんど通用しなかったため、留学準備として事前に中国語を勉強するなら HSK5級		
か)	くらいを目指すべきだと思いました。		
Preparation Completed Prior to			
Study Abroad			

2. 渡航について / Visa and Flight Information		
ビザについて	ビザの種類 / Visa Type:X1	
Visa	ビザ申請先 / Location of Visa Application: ビザ発行代行会社	
	提出書類 / Required Documents:入学許可証など	
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process: 二週間程度	
その他必要な事前手続き	事前に寮の予約が必要	
Other Required Procedures		
出国年月日/ Date of Departure	2018 年 8月 27 日 (YYYY /MM/ DD)	
経路(往路)/Route (Outward)	福岡空港→金海空港(釜山)→北京首都国際空港 T2	
現地での出迎え	☑有/Yes(大学関係者/Univ. Staff • その他/Others)	
Pick-up Service	□無/No	

到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	☑有/Yes □無/No	有の場合 期間/Period: <u>到着して一週間以内</u> (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 師範大学の日本人会が大学のことなどについて教えてくれる。
帰国年月日 / Date of Return	2019	年 6月 20 日 (YYYY/MM/DD)
経路(復路) / Route (Return)	北京首都国際	祭空港→金海空港(釜山)→福岡空港

3. {	3. 留学費用について / Expenses			
支出額 / Expenses	総額 Total Amount		140万	円/yen
识/E		渡航費(往復)/ Flight Ticket (Round Trip)	8万	円/yen
xpen		ビザ申請手数料 Visa Application Charge	1万	円/yen
ses		予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
		保険料 / Travel Insurance	20万	円/yen
		教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	16,000	円/yen
		宿舎費(住居費)/ Accommodation Fee	34万	円/yen
	内訳	光熱費 / Utility Cost	О	円/yen
	Details	食費 / Meal Cost	30万	円/yen
		通信費(インターネット・携帯)/ Internet, Phone	25,600	円/yen
		交通費(宿舎一大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
		交際費 / Social Expenses	40万	⊞/yen
		その他 / Others(費) (費) (費)		円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, 授業は一週 プログラム,履修した科目,時間数, 2コマあり 履修形態等)/ Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, 7つあり、 Study Hours, Course Style) ラスは本科 大人しい日

授業は一週間にリスニング2コマ、リーディング3コマ、会話2コマ、新聞2コマあり、クラスは全員留学生の15~20人程度です。授業の始まる数日前にテストと面接があり、それでクラスが分けられます。クラスは全部で7つあり、下から三つ目以上のクラスは新聞の授業があります。一番上のクラスは本科生と同じ授業を受けます。先生やクラスメイトはとても優しく、大人しい日本人にも気さくに接してくれます。授業は全て中国語です。

単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University

□有/Yes

☑無/No

授業・勉強についてのアドバイス(留 授業は大学側が勝手に組んでくれるので履修登録は必要ありません。日本人 学前の履修, 留学中, 単位取得等)/ にとってはリーディング、新聞の授業は割と簡単ですが、リスニングと会話 Advice for Class and Study (Before and は難しく感じるかもしれません。私は特にリスニングのレベルがとても低く During Study Abroad) て、最初は先生の言っていることが1割も聞き取れませんでした。しかし、 だんだんと聞き取れるようになり、最初の学期が終わる頃には7、8割くら いは聞き取れるようになると思うのでくじけず頑張りましょう。自分が聞き 取れるようになっていることに気づいた時の喜びは半端ないです。 日本と異なる授業形態などにおける困 先生は基本的にどの国の生徒にも等しく優しく接してくれます。生徒も気さ 難や挑戦(ティーチングスタイル・先 くな生徒が多く、それなりに楽しいです。授業においては、日本以外の国の 生と学生の関係性など)/ Difficulties and 生徒はとても積極的に発言します。ただ、先生が当ててくれることもあるた Challenges Faced in Classes Different め基本的に毎授業一回以上は発言の機会があります。欧米の生徒に負けない from Japan (Teaching Style, ように頑張って発言すれば会話のスキルも上がると思います。私は恥ずかし Relationship with Professors/Lecturers) がり屋さんなのでできませんでした。休日や放課後にクラス会をすることも あるので積極的に参加すると楽しいと思います。欧米人はとてもお酒に強い ので勝とうなんて思わないようにしましょう。

5. 生活等について / Lifestyle				
(1)留学先の住居について	(1) 留学先の住居について / Accommodation			
住居の種類	☑大学の寮 / University Dormitory □アパート / Apartment			
Type of Accommodation	□その他 / Others ()			
住居の広さ	約/approximately 同居人の有無 ② 有 / Yes (1 人/People)			
Size of the Room	約6~7畳 Roommate(s)? □無 / No			
住居に附属する設備	☑電気/ Electricity □ガス/ Gas ☑水道/ Water □給剔 Hot Water ☑シャワー/ Shower			
Facilities in Accommodation	☑風呂/ Bathtub ☑水洗便所/ Flushable Toilet ☑暖房/ Heating ☑冷房/ Cooling □台所/			
	Kitchen			
	□食堂/ Dining Room □固定電話/ Land-Line Phone ☑インターネット/ Internet			
	□その他 Others ()			
住居費	1ヶ月当たり/ per month 2550 元(現地通貨/ local 約/ approximately			
Accommodation Fee	currency) 42000 円/yen			
留学先での住居全般に関す	台所は共用のものがどの寮にもあります。寮によっては給湯器もあります。ユニットバスで			
るアドバイス	すがすぐに慣れると思うので心配ありません。基本的ににで大学の寮は綺麗で快適です。一			
Accommodation Advice	人部屋もあるので一人が好きな人はその部屋をお勧めします。			
	寮の予約に関して、師範大学の寮は予約開始から数秒で寮がなくなってしまいます。そのた			
	め、予約が始まった瞬間でないとおそらく第一希望の寮は取れません。寮が取れなかったら			
	自分で借りるという選択肢もありますが、自分で借りるメリットはあまりありません。気合			
	いで寮を取ることをお勧めします。私は寮が取れず痛い目を見ました。			
	寮が取れずどうしようもなくなったら国際交流グループに相談してみましょう。			
(2) 医療について / Medical Care				
保険の加入先	☑本学指定の保険 / Hiroshima University ☑留学先大学指定の保険 / Host University			
Insurance	□その他 / Others ()			
(Who Designated)				

保険の補償内容	補償額 / Coverage 死亡 / Death 円 / yen,
	入院1日 / per day of Hospitalization
Insurance Coverage	その他 / Others ()
	ての他 / Others (
留学前後での予防接種の必	□有 / Yes (種類 /Acquired Immunizations: ,
要の有無	医療機関名 / Location of Immunization:
Immunization Requirement	☑無 / No
留学先国の医療事情(日本	北京には日本人向けの病院もたくさんあり、そこには日本語のできる看護師さんもいるため
と比較して)	安心です。保険があれば風邪薬なども無料でもらえます。大きな怪我や病気に関しては、本
Difference in Medical	科生の人はあまり北京の病院をお勧めしていませんでしたが、靭帯を切った友達は北京で手
Service (Compared to	術をして生きているので大丈夫だと思います。
Japan)	全体として、保険に入っていれば北京での医療関係ご心配はいりません。
留学先での健康管理、衛生 面について特に注意すべき こと Healthcare and Hygiene	私はお腹が弱いため、大量に下痢をしました。汚い話になってしまいますが、留学全体で良い便と下痢の割合は4:6くらいでぎり下痢が多かった気がします。留学中盤からは下痢慣れしたので下痢が気にならなくなりました。しかし、ほとんどお腹を壊していない人もいたので人によると思います。日本で汚いものを食べて胃腸を鍛えましょう(冗談です)。もしくは正露丸を持って行きましょう。汚い店こそ美味しいとか言う人もいますが、そんなことはありません。綺麗な店でも美味しいところはあるので綺麗な店で美味しいものを食べましょう。北京は空気がとても悪い日もたまにあります。一年間で10~20日あった気がしま
	す。マスクをしても大気汚染の原因の粒子が細かすぎて意味ないらしいので諦めましょう。
	特に大気汚染による体調不良はありませんでした。

(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと

/ Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management

北京は基本的に安全ですがたまにとても危険です。どこの国にも喧嘩っ早い人はいるので無駄に刺激しないようにしましょう。私は留学中に3回くらい危険な目に会いました。

一つ目は留学して一週間くらいした時に、カラオケが終わって帰ろうとしていたら、一緒にいた韓国人の友達に「コリアン!!コリアン!!」と言って急に中国人のでかい男の人が殴りかかったことです。必死に止めに入りましたが全然止まらず、警察を呼んでようやくおさまりました。私はこの出来事のおかげで「报警(警察に通報する)」と言う単語を覚えました。本当に怖かったです。

二つ目はこれも留学して一週間くらい経った時に、韓国人留学生に死ぬほど怒られたことです。韓国人は普段はどこの国の人よりも優しいです。しかし人間は怒ったら怖いです。その時は先輩の友達の韓国人と友達の日本人で一緒に飲んでいたのですが、日本人の友達が酔ってしばらく帰ってきませんでした。そこで韓国人の友達が深しこ行ってくれて見つかったのですが、「同じ日本人なんだからもっと助けろよ!!」的な感じ(僕は中国語が下手なのでなんて言っているかわかりませんでした)ですごく怒られました。本当にその通りだと思います。すみませんでした。

三つ目は留学して数ヶ月が経った時に日本人で飲んでいた時の話です。別のテーブルにいた中国人の男性がだる絡みしてきて、あまりいい雰囲気ではありませんでした。そして、私がトイレに行って戻ってきたら日本人の先輩がビール瓶を持ってその中国人に殴りかかろうとしていました。本当に焦りました。死ぬ気で止めて死者は出ませんでした。あとから聞くと、軽く言い争いになってその中国人の方がテーブルにあった食べ物を皿ごと投げてきて、さらに「殴れるもんなら殴ってみろ」的なこと言った先輩を本当に殴ったため、殴られた先輩がビール瓶を手にしたとのことでした。喧嘩は本当に良くないです。

このように危険も多い中国ですが、今思い返せばどれもいい思い出です。

(4) 食生活についてのアドバイス / Food - Related Advice

中国の料理は基本的に美味しいです。明らかに汚くて不衛生そうな店でなければ特に問題はありません。師範大学の近くの店のお勧めは麻辣烫と準骨头です。この二つは本当に美味しくてなんども食べました。気になる人は本科生に聞けば連れて行ってくれると思います。また、隣の邮电大学の中にあるカレーも美味しいですが、下痢します。でも美味しいので何度も食べました。そこのカレーを食べても下痢しない人もいるので食べてみる価値はあると思います。日本料理が恋しくなっても北京には日本料理がたくさんあるので心配ありません。自分で美味しい店を探すのもいいですが、本科生の先輩はたくさん美味しいお店を知っているので是非教えてもらいましょう!!

(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing

夏は死ぬほど暑くて冬は死ぬほど寒いです。夏はどうしようもないですが、先輩にラフティングなどに連れて行ってもらうと楽しいです。冬は羽绒服というベンチコートみたいな服を買いましょう。めちゃくちゃ温かく、この服無しでは北京の冬は越えられません。室内に関して、冬は暖器という中国の暖房かエアコンの暖房が寮にはあるので心配いりません。

(6) 学内外の施設・設備環境について(インターネット環境含む)

/ Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)

学校内や学校の近くにはオシャレなカフェがあり、部屋で勉強するのが苦手な人も大丈夫です。寮のネットは私が入学した頃より卒業する頃には遅くなった気がしますが、そんなに困るほどではありません。VPN を繋げばLINE なども使えます。大学内にはスーパーや食堂もたくさんあるため、やろうと思えば大学から一歩も出ずに留学を終えることもできます。図書館はとても大きく静かですが、交換留学生は本を借りることはできなかったと思います。中国は大学内に寮がたくさんあるため大学が広いです。緑も多いので散歩などしてリフレッシュもできます!

(7) 現地学生や地域との交流について(どのような、機会・きっかけがありましたか?)

/ Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)

中国人との交流に関しては、師範大学の日本人会も交流会を開いてくれますし、大学外の交流団体もたくさんあるため、 困ることはありません。中国人とたくさん関わりたい人はそのような活動に積極的に参加しましょう。地域との交流に関 してはそんなに機会は多くないかもしれませんが、農村を訪問するツアーを開催してくれる団体 (Pia-Smile) があったり、 灯(あかり) という団体は孤児院を訪問していたと記憶しています。そのような団体の活動に参加するのは他では体験で きないとてもいい経験になると思うので参加をお勧めします!!

(8) 習慣やマナーの違いによる対人関系等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners

留学生は基本的にみんな優しく、大学内の中国人もいい人が多いです。日本人のマナーのレベルで生活していれば問題ないと思います。ただ、交通ルールに関しては注意したほうがいいです。目の前の信号が青でもしっかり左右を確認して横断歩道を渡らないと轢かれます。対人関係に関しては中国語が苦手でも笑顔なら嫌われることはないです。世界共通の言語、それは笑顔なのかもしれませんね。

(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring? 正露丸などの整腸剤は持っていくべきだと思います。パソコンも必須です。パスポートは一番大事です。私はパスポートを忘れて予定していた行きの飛行機に乗れませんでした。

ドライヤーは持っていかないほうがいいです。電圧の違いでドライヤーを使うとめちゃくちゃ熱くなるらしいです。

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad

中国人とたくさん遊ぶのが中国語を伸ばすには一番だと思いますが、中国語に自信の無い人はなかなか難しいと思います。その場合は本科生の先輩とたくさん遊びましょう。先輩たちは中国語が上手なので、店員さんとの会話など実践的な会話をたくさん聞くことができます。

また、何かわからないことがあったら師範大学に留学中もしくは留学経験のある先輩に聞きましょう。師範大学の日本人会はインスタもやっているのでそこから日本人会に連絡することもできます。

師範大学の先輩たちは面白い人ばかりです!!仲良くなって楽しいところにいっぱい連れて行ってもらいましょう!!

6. 帰国後の進路につい	ハて / Your Career After Study Abroad
卒業予定年月	2021年 / year 3月 / month
Expected Graduation	(当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad
Month and Year	2020年 / year 3 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場	□4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year
合, その理由	□単位不足のため / Amount of Credits
Reason for Extension of	☑新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate
Graduation Month and	□その他 / Others(具体的に / Specific reason:
Year?	
現在の状況および今後の	現在四年生ですが、新卒で卒業するために一年卒業を伸ばします。今後は残りの単位を
予定•進路等	取ると同時に、空いた時間で資格の勉強や、やりたいことをやりたいと思います。
Current Situation, Plan	
and Career	
就職活動や留学前の単位	卒業を一年伸ばすことで、新卒で就活できるようにしました。単位は留学前になるべく
取得、教育実習等について	たくさん取っておくと、帰国後の自由時間が増えてやりたいことができると思うので、
の工夫	留学前にたくさん単位を取ることをお勧めします。
Pre-arrangement by yourself	
for your future job hunting,	
acquisition of credits of	
required courses and	
practicum, etc.	

7. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

北京師範大学への留学はとてもおすすめです!!日本人会がしっかりしているので、中国が話せないまま留学に行っても手続きなどサポートしてくれて安心です。また、師範大学内だけでなく、他の大学の人とも積極的に関わっていくと、様々な団体の活動の情報を知ることができたり、ネットワークも広がるので充実した留学生活になると思います。中国人との関わりも大事ですが、日本人との関わりも大事にしましょう。北京は楽しいことだらけですが、危ないこともたまにあるので安全に気をつけて思う存分に留学を楽しみましょう!!

8. 自由記述(日本語・1,200字程度)/Feedback (English about 600 words)

私は北京師範大学に留学して本当によかったと思っています。ここには書きされないほどのたくさんの貴重な体験をし、楽しい思い出ができました。

私は、今回の留学で、中国語の成長はもちろんですが、それよりも中国語以外の部分での成長が大きかったと思います。

中国語に関しては、毎日中国語の授業を受けたおかげで、留学当初は自己紹介すら怪しかった私の中国語レベルは 1 学期目が終わる頃には電話でホステルを予約できるくらいまでには成長しました。二学期目からは剣道のサークルに 行くなどして中国人と関わる機会が増えましたが、全体としては中国人と関わることはそんなに多くなかったのが事実です。しかし、その分日本人と関わる時間をたくさん取ることができ、また中国語も日常生活には困らないレベルまで上達できたと思うので悔いはないです。

そして、中国語以外の部分について、私は師範大学だけでなく他の大学の学生ともたくさん関わったことでたくさんの貴重な経験の機会を得ることができたと思います。

まず、ビジャスタという団体で、中日友好成人式の運営に携わりました。これは、中国にいる日本人と中国人のための成人式で、数ヶ月前から用意して当日は日本大使館で200名近くの成人を祝いました。具体的には、当日ステージで何をするかという企画から、当日流す動画の作成など裏方として仕事をし、大きなイベントを運営するという貴重な体験ができました。

次に Pia-Smile という団体での活動についてです。私は二学期目から Pia-Smile という団体に所属して日本人と中国人の交流を目的とした花見と、日本人留学生を連れて寄付で立てられた農村の小学校を訪問し、現地の小学生と交流するというツアーの運営をしました。特に、農村ツアーに関しては、当日何をして子供たちと交流するかの企画、企業への協賛のお願いなど日本にいたらおそらく経験していなかったであろう経験をすることができました。

そして、ツアーを開催し、小学生が別れの際に何人も泣いてくれたときには本当にこの活動をしてよかったと思いました。 また、中国ではテレビなどの影響で日本への印象が良くない子供も多い中、子供達へのアンケートで、「日本人は悪い人という印象があったが、悪い人ではないとわかった」という意見を書いてくれた子供がいたため、日中友好のために少しは役立てたのかなと思い、感慨深かったです。



↑農村の子供達。僕と同じくらい笑顔が素敵です。 ←頤和園 冬には湖が凍りスケートなどできます。

他にも北京にいる日本人留学生交流会を企画したり、冬休みには中国南部と東南アジアを1ヶ月かけて回ったり、北京之夜や国際文化祭という日本文化を広めるという活動参加したり、公共の自転車で10時間以上かけて天津に行ったりとたくさんの貴重な体験ができました。様々な活動に誘ってくださったり、故宮や頤和園など歴史的な建物に連れていってくれたり、たくさん遊んでくれた先輩方や友達には感謝の気持ちでい



っぱいです。先輩方や友達のおかげで私の留学は非常に楽しく充実したものとなりました。

今後は、中国留学で得ることのできた経験を生かして、日本で日中交流会や、中国人留学生と日本の小学校を訪問し、交流する活動をしていきたいと考えています。

北京でたくさん遊んで、たくさんいろんなところに → 連れて行ってくれて、たくさん貴重な経験をさせてく →

れた先輩と友達。僕が帰国する時見送りに来てくれま →

10070年でかた。 深い 中国 9 8 5 70元で、10 次 0 71 6 7

した!彼らのおかげでとても楽しい中国留学でした! →

一生の宝物です❤

